

# 令和3年度補正予算(案)の概要

## (令和3年9月定例会提出分)

### 1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	36,713,460	313,260	37,026,720
特別会計	30,262,630	158,739	30,421,369
公営企業会計	12,169,080	—	12,169,080
特別会計	18,093,550	158,739	18,252,289
<b>総額</b>	<b>66,976,090</b>	<b>471,999</b>	<b>67,448,089</b>

### 2 補正予算の主な内容

#### (1) 一般会計(第6号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
<b>36,713,460</b>	<b>313,260</b>	<b>37,026,720</b>

#### ① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
地方交付税	普通交付税	<b>271,212</b>	交付額の決定による更正
府支出金	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	<b>20,000</b>	[総務費] 緊急時避難円滑化事業費
	地域密着型サービス等整備助成事業補助金	<b>6,500</b>	[民生費] 地域密着型サービス拠点施設整備費補助金
	商店街創生センター総合支援事業費補助金	<b>2,700</b>	[商工費] 魅力ある商店街づくり推進事業費補助金
財産収入	舞鶴市文化事業団清算分配金	<b>10,000</b>	[総務費] 財政調整積立金
	舞鶴市花と緑の公社清算分配金	<b>20,000</b>	[総務費] 財政調整積立金
寄附金	一般寄附金	<b>25,750</b>	
繰越金	繰越金	<b>302,298</b>	令和2年度からの繰越金

市債	総務債	18,600	[総務費]情報発信力強化事業費
	臨時財政対策債	△ 363,800	普通交付税算定に伴う起債額確定による更正
計		313,260	

## ② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	新規 緊急時避難円滑化事業費	20,000	高浜発電所のPAZに位置する松尾・杉山地区において、住民避難の円滑化を図るための市道拡幅工事の実施	P1
	新規 情報発信力強化事業費	19,900	災害時の情報伝達手段のさらなる重層化を図るため、無線通信に必要な中継局等の整備	P2
	新規 財政調整積立金	182,000	令和2年度決算余剰金及び出資団体の解散に伴う清算分配金の積立	
	過年度税外収入還付金	69,160	過年度国庫負担金等精算返還金の追加	
民生費	新規 地域密着型サービス拠点施設整備費補助金	6,500	介護老人福祉施設等における感染症対策のためのゾーニング環境等の整備に対する補助	P3
衛生費	拡大 施設改修事業費(清掃事務所)	3,000	公平な手数料負担を図るため、搬入量に応じた手数料を負担する従量制への移行に向けた導線の検討及び必要設備の選定等の調査	P4
	拡大 施設改修事業費(リサイクル事務所)	3,000		
労働費	拡大 JMU関連事業所支援事業費	1,300	JMU舞鶴事業所の造船部門撤退に伴い業務が減少しているJMU構内協力会社等に対し、他業務へ転換するために必要な資格取得等の経費を支援	P5
商工費	拡大 魅力ある商店街づくり推進事業費補助金	5,400	市内商店街団体が実施するアーケードの安全対策工事に対する補助	P6
教育費	拡大 歴史文化資産活用経費	3,000	赤れんが倉庫群のうち文科三棟の公開活用に向けた展示基本構想の策定に係る経費	P7
計		313,260		

## ③ 債務負担行為

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
学校給食調理業務委託経費	令和3～6年度	150,000	
国指定重要文化財赤れんが倉庫施設整備事業費	令和3～4年度	8,000	P7

(2) 国民健康保険事業会計（第1号）

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
7,714,600	94,999	7,809,599

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰越金	繰越金	94,999	令和2年度からの繰越金

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務 事業調
基金積立金	国民健康保険事業基金 積立金	94,999	令和2年度決算余剰金の積立	

(3) 介護保険事業会計（第1号）

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
8,905,200	63,740	8,968,940

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰越金	繰越金	63,740	令和2年度からの繰越金

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務 事業調
諸支出金	返還金	63,740	事業費の確定による国庫支出金等の返還金	

### 3 令和3年度末の基金残高、市債残高の見込み

#### (1) 基金残高 (令和3年度末見込み額) (単位:千円)

区 分	※補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	9,431,842	182,000	9,613,842
特 別 会 計	1,148,003	94,999	1,243,002
計	10,579,845	276,999	10,856,844

※ 令和2年度決算後の金額に、令和3年度の既決予算額を反映させたものです。

#### (2) 市債残高 (令和3年度末見込み額) (単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	38,319,391	△ 345,200	37,974,191
建設地方債	20,793,197	18,600	20,811,797
臨時財政対策債等	17,526,194	△ 363,800	17,162,394
特 別 会 計	34,977,233	-	34,977,233
計	73,296,624	△ 345,200	72,951,424

# 令和3年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	緊急時避難円滑化事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	20,000 千円			予算書	23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>福島事故を契機に、国の原子力防災に係る新たな概念として、PAZの考え方が導入されて以来、国に対し、一貫して、繰り返し、PAZを有する舞鶴市には、立地自治体と同じ対応が求められており、国の責任において、立地自治体と同じ対策を講じていただくよう強く要望してきた。</p> <p>資源エネルギー庁からは、「内閣府、国土交通省、経済産業省など、政府が横断で取り組むべき課題であり、国として責任をもって住民の安全確保を図る。」と明言いただいた。</p> <p>今年度から、内閣府において、新たに制度化された「原子力発電施設等緊急時安全対策交付金」の「緊急時避難円滑化事業」の配分があり、これを活用して、高浜発電所のPAZである松尾、杉山地区の避難路となる市道「松尾杉山登尾線」の狭隘部を拡幅改良し、PAZに居住する住民の避難の円滑化を図る。</p>												
	事業の内容	<p>○市道「松尾杉山登尾線」の拡幅改良（松尾地区 L=130m）                  総事業費 100,000千円（見込）                  実施期間 令和3年度～令和5年度  <b>【整備スケジュール】</b>（予定）</p> <table border="0"> <tr> <td>令和3年度</td> <td>調査・設計</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>工事（擁壁工等）</td> <td>40,000千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>工事（舗装工等）</td> <td>40,000千円</td> </tr> </table>				令和3年度	調査・設計	20,000千円	令和4年度	工事（擁壁工等）	40,000千円	令和5年度	工事（舗装工等）
令和3年度		調査・設計	20,000千円										
令和4年度	工事（擁壁工等）	40,000千円											
令和5年度	工事（舗装工等）	40,000千円											
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書									
	国支出金	-											
	府支出金	20,000	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金(10/10)	13									
	地方債	-											
	その他	-											
一般財源		-											
担当課	危機管理・防災 土木 課		課長名	梅川 正直 東山 直	内線 2561 番号 2350								

事業名	情報発信力強化事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	19,900 千円			予算書	23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>経済産業省の「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金」を活用し、迅速かつ確実な情報伝達が必要なPAZ地域、津波のおそれがある外海沿岸地域、度々浸水被害を受ける加佐地域において、情報伝達手段の重層化を図ることとしている。総務省近畿総合通信局が許可した無線予備免許において、試験放送を実施したところ、五老ヶ岳固定局から加佐中継局への無線通信が、当初想定していた以上に地形的要因や自然環境の影響を受けるなど予期していなかった要因で、基準を満たす電波の送受信ができないことが判明。そのため、加佐中継局への送信は、応急的に、光ファイバーで整備した後、加佐地域に新たに無線受信局を設置し、五老ヶ岳固定局から加佐中継局への無線通信を可能とする環境を整備する。</p>				
	<p>1. 有線による整備※                  期間：令和3年10月                  事業費：290千円（光ファイバー引込費用及び使用料）                  ※無線による整備が完了するまでの間、有線による電波の送受信を行うもの。</p> <p>2. 無線による整備                  期間：令和3年10月～令和4年2月                  事業費：19,610千円                  （受信局設置場所調査、受信局設置、受信機移設等）</p> <p>（参考）地域の魅力発信等向上事業費の年度別実施状況                  平成30年度：調査設計等（6,081,411円）                  令和元年度：詳細設計等（13,224,050円）                  令和2年度：工事費及び監理業務委託等（46,679,250円）                  令和3年度：工事費及び監理業務委託等（繰越予算93,048,000円）                  計：159,032,711円（見込）</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	18,600	総務債		21
	その他	-			
	一般財源	1,300			
担当課	広報広聴 課		課長名	三輪 紀子	
				内線番号	1316

# 令和3年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	地域密着型サービス拠点施設整備費補助金					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
事業費	6,500 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>介護老人福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策として、感染発生時対応及び感染拡大防止の観点から、ゾーニング環境等の整備に対する補助を行う。</p>
事業の内容	<p>現在整備中の介護老人福祉施設等において、各ユニットへの玄関室設置によるゾーニング及び2方向から出入りできる面会室を整備する費用を補助するもの。</p> <p>○事業主体 社会福祉法人成光苑          ○実施施設 地域密着型特別養護老人ホーム          (仮称)ライフ・ステージ夢咲          ○整備場所 引土(西舞鶴高等学校西側)          ○実施内容 ・各ユニット(3箇所)への玄関室の設置          ・2方向から出入りできる面会室(1箇所)設置          ○補助金額 6,500千円          ○開設年月 令和4年4月(予定)</p> <p>※本体工事費に対する補助は、令和2年度予算化(繰越)          繰越明許費 194,009千円(介護老人福祉施設分)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	6,500	地域密着型サービス等整備助成事業補助金(定額)	25
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	高齢者支援 課	課長名	植和田 浩行	内線番号	2140
-----	---------	-----	--------	------	------

# 令和3年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	施設改修事業費				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目
					清掃事務所管理費 リサイクル事務所管理費
事業費	6,000 千円			予算書	27 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>令和3年7月より清掃事務所及びリサイクルプラザへのごみの直接搬入者に対して、定額制で搬入受付手数料の徴収を開始したが、公平性の観点から、搬入量に応じた手数料を負担する従量制への移行を図るため、従量制移行時における搬入導線の検討及び必要設備の選定等の調査を実施する。</p>
事業の内容	<p>○従量制移行調査業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃事務所 3,000千円</li> <li>・リサイクルプラザ 3,000千円</li> </ul> <p>○委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料化開始後の搬入実績に基づく搬入台数の推移予測</li> <li>・従量制移行時の搬入導線の検討</li> <li>・各搬入導線ルートにおける受付処理可能台数の調査</li> <li>・必要な設備の選定と概算事業費の調査</li> <li>・料金徴収の自動化及びキャッシュレス決済の導入検討</li> </ul>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,000		

担当課	清掃事務所 リサイクル事務所	課	課長名	田中 洋一 上枝 靖之	外線 番号	63-1614 64-7222
-----	-------------------	---	-----	----------------	----------	--------------------



# 令和3年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	JMU関連事業所支援事業費					
費目	款	労働費	項	労働諸費	目	労働諸費
事業費	1,300 千円			予算書	29 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	JMU舞鶴事業所の造船部門撤退に伴い、業務が減少しているJMU構内協力会社等に対し、他業務へ転換するために必要な資格取得等の経費について支援することで、雇用の維持と市内経済の安定を図る。				
	事業の内容	他業務へ転換するために必要な資格取得等に係る経費の補助 ・対象となる経費：資格取得の試験・講習料 (例) TIG溶接資格(※) 他 ※ ステンレスや非鉄金属(アルミニウムなど)の溶接に採用される電気溶接の工法 ・補助率：3/4ほか  ※当初予算の増額措置 当初予算額           700千円 今回補正額       1,300千円 計                   2,000千円			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源	1,300				
担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	仲川 真広	内線番号	1212

# 令和3年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	魅力ある商店街づくり推進事業費補助金					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	5,400 千円			予算書	31 頁	
				事業区分	新規・ <b>拡大</b> ・継続	

事業の目的	<p>昨年、市内商店街のアーケードが老朽化により屋根材の一部が落下したことを受け、市内全商店街に状況調査を行った結果、安全対策工事が必要と判断され、今回実施を希望した2商店街（大門商店街、マナイ商店街）に対し、京都府と協調して補助することで、安全安心な魅力ある商店街づくりを支援するもの。</p>
事業の内容	<p>舞鶴市魅力ある商店街づくり推進事業費補助金          ・商店街施設設置事業…商店街等の機能を高めるために行う事業</p> <p>(1) 補助対象団体 大門商店街振興組合          マナイ商店街振興組合</p> <p>(2) 補助率 1/3以内（上限額1団体あたり200万円）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,700	商店街創生センター総合支援事業費補助金 (1/3)	13
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,700		

担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	仲川 真広	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------

事業名	歴史文化資産活用経費					
費目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
事業費	3,000 千円			予算書	33 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	<p>赤れんがパークの玄関口となる文部科学省所管の赤れんが倉庫三棟について、「国指定重要文化財建造物舞鶴旧鎮守府倉庫施設保存活用計画（令和3年3月策定）」に基づき、公開活用するための展示基本構想及び基本計画の策定する。</p>				
	事業の内容	<p>文科三棟は、赤れんがパーク全体の玄関口としての役割を担うほか、近代の歴史的遺産の見学の核となる展示施設とする方向であり、展示の基本的な方向性や理念をまとめた基本構想を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示基本構想策定業務委託費（3,000千円）</li> </ul> <p><b>【参考 債務負担行為】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○期間 令和3年度から4年度まで</li> <li>○限度額 8,000千円</li> <li>○令和3年度 展示基本構想策定</li> <li>○令和4年度 展示基本計画策定</li> </ul>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	3,000			
担当課	文化振興	課	課長名	木下 尚子	内線番号 1230